



## 50年振りの「徳之島町史」の刊行を記念したシンポジウムを開催

徳之島町が平成28年から6年にわたり実施してきた、町史編さん事業の集大成である「徳之島町史」の刊行を記念するシンポジウム「奄美群島日本復帰70周年記念 ここまでわかった、島の自然と島っちゅぬ歴史」が、11月25日（土）徳之島町生涯学習センターホールで開催されました。

シンポジウムは、徳之島三町から約200名が出席。第1部むんがたり、第2部さらに深掘り！の2部構成で開催され、第1部では、町史編さんで専門部会長を務めた、奄美大島自然保護協議会顧問 服部正策氏、鹿児島大学名誉教授 皆村武一氏、沖縄国際大学教授 深沢秋人氏、瀬戸内町立郷土館学芸員 町健次郎氏、国際大学島嶼教育研究センター長 高宮広土氏の5名が登壇し、それぞれの専門分野から徳之島の歴史や自然文化について講話を行いました。

続く第2部では「さらに深掘り！」として、3つのテーマに分かれて対談が行われ、専門分野を超えたコラボレーションとして、それぞれの立場から町史について意見交換しあい、新しい仮説も出るなど終始和やかな雰囲気で行われました。

また、会場では、徳之島の貴重な記録写真展示や、昭和初期に母間で作られ、全国で流行した大島紬「徳中柄」の図案や図案をもとに作成された大島紬の展示会「青海波と観世水」も実施され、多くの方が貴重な資料に見入っていました。

「徳之島町史 通史編」は、ⅠとⅡの2冊に分かれて刊行されており、刊行記念として、来年の3月までそれぞれ2200円で販売されています。50年振りとなる「徳之島町史」ぜひ皆さんも手に取って見てはいかがでしょうか。



## 自分だけの1冊をプレゼント「徳之島町セカンドブック事業」を実施

今年度初めての取り組みとなる「セカンドブック事業」が、町内の全小学1年生（103名）を対象に実施されました。

「セカンドブック事業」とは、乳幼児健診に合わせて町立図書館が実施している「ファーストブック事業」に続く取り組みとして、町教育委員会と町家庭教育支援チーム「つむぎたい」が実施したもので、新1年生を対象に、図書館館長おススメの20冊の中から1冊を子ども達自身に選んでもらい、それをプレゼントするという取り組みです。

11月13日（水）に、町内で初めてとなる贈呈式が亀徳小学校で行われました。贈呈式では、福教育長が子どもたちへ読書の大切さについてあいさつしたほか、家庭教育支援員が「自分だけの本を大切に、おうちに帰って家族のひとと読んでください」とメッセージを送りました。福教育長から一人ずつ手渡しで本をプレゼントされた子ども達は、自分だけの1冊にはじける笑顔を見せていました。

(写真上：亀徳小学校 写真下：母間小学校)





## 海上のマラソン「第2回オープンウォータースイミング徳之島大会」を開催

第2回オープンウォータースイミング徳之島大会が、11月18日（土）、19日（日）と2日間にわたり、山漁港で開催されました。オープンウォータースイミングとは、海や川、湖など自然の水域で行われる長距離水泳競技で、昨年度の初開催に引き続き第2回大会として開催されました。

大会では、18日に10km、19日に5km、3km、1kmの競技が行われ、島内外から選手約80名が参加。18日の10km競技には、東京オリンピックの日本代表選手「南出 大伸」選手もオープン参加して競技を盛り上げました。昨年度とコースを変更し、山漁港内を泳ぐコースとなりより見やすくなったレースへは、両日ともたくさんの観客が訪れ、選手達へ大きな声援を送っていました。

また、19日には閉会式と併せて「炊き出し」が行われ、町地域女性連が地区ごとに分担して調理した、玉子おにぎりや油ソーメン、豚みそ、パパイヤ漬け等の郷土料理が振る舞われ、島の味を楽しんでもらうとともに、最後は、ワイド節と六調を選手たちも一緒に踊るという、島流のおもてなしで大会を盛大に締めくくりました。



### 教育委員会からのお知らせ



#### 第11回徳之島町地区対抗駅伝競走大会

日時：令和5年12月10日（日）8時30分開会式

場所：花徳小学校（開会式）

区間：花徳支所前～東天城中学校前～母間小学校前～下久志分校～井之川中学校～徳州園入口～亀徳バス停留所～亀津児童公園（全8区間）



町内各地区、全8チーム、小学生から一般までの各地区代表選手64名が出場して熱戦を展開します。  
皆さまの応援よろしくお祈りします！

#### 「第75回人権週間」

12月4日～10日は人権週間です。人権週間は、昭和23年12月10日の国連総会において「世界人権宣言」が採択されたことを記念して国において定められたもので、今年で75回目となります。

私達の社会には、部落差別をはじめとして、女性、子ども、高齢者、障害者、外国人、性的指向及び性自認等に関する人権問題が依然として存在しており、さらにインターネット上の誹謗中傷、感染症等に関する偏見や差別など様々な人権問題が生じています。

これらの問題を解決するためには、私たち一人ひとりが人権問題を「自分自身にも関わりのあること」として受け止め、身近な人権問題について関心を持ち、正しく理解することが大切です。

全ての人の人権が尊重される社会づくりのため、この機会に、ぜひ皆さんもあなたの身近なことから人権について考えてみましょう。



### 12月行事予定

- 12月10日（日）第11回徳之島町地区対抗駅伝大会
- 12月16日（土）夢実現のためのスケジュール帳講座
- 12月17日（日）クリスマスフェスタ（図書館主催）
- 12月17日（日）子ども講座「クリスマス工作とカップケーキデコレーション」

12月のおはなしの時間 9日・13日

家庭教育支援チーム「つむぎたい」から一言

最初から何でもできる人が  
すごいわけではない！



失敗することが怖いと思ったり、自分にはできないと決めつけて何も始められなかったりすることもあると思いますが、失敗して得ることもあります。回り道をした分学ぶことがあります。まっすぐ歩いた人よりもお得だったりするかも！？

